

加速アクションプラン個票

①実施項目	23	計画的投資的経費の推進事業	②No.35	実施状況 実施中			
③加速プラン事業名	計画的投資的経費の推進事業						
④所管課	財務課 経営企画課						
⑤現状と課題	<p>【現状】国の行財政改革に伴い、地方交付税の縮小が続く中、歳出削減は不可避な問題である。このような状況下において、特に投資的経費については更なる削減が求められ、行政サービスの更なる効率化をめざすための取組みが必要となっている。</p> <p>【課題】従来から、実行計画と予算の乖離があり、毎年の予算編成においてその乖離を解消してきた。今後は真に実行可能な実行計画とすることが望ましく、事業の緊急性、必要性を検証し、優先順位、財源の確保を行ないながら実行計画を策定し、予算調整する必要がある。</p>						
⑥取組み内容	<p>①実行計画による事業の芽だしと精査 ②中期財政見通しの作成 ③予算編成と併せた実行計画の見直し ④毎年の予算と実行計画の決定</p> <p>①～④のプロセスの実行と仕組みの改善</p>						
⑦年度計画	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。	実行計画と中期財政見通しの擦り合わせ①～④						
	H21以降事業費削減目標⇒						
		325,276千円縮小	409,840千円縮小	464,103千円縮小	511,970千円縮小		
計画値	単位(千円)	274,346	50,930	84,564	54,263	47,867	
実績値	単位(千円)						
⑧目標	<p>【計画値算式】 投資的経費一般財源対前年削減目標額 H19年10月試算での普通建設事業に要する一般財源の削減額 普通建設事業費 計画値＝【見通し額】－【財政計画額】</p>						
⑨効果	予算編成の改善取組と併せて、政策判断を明らかにし、必要な事業について実施していくことにより、時速可能な健全財政を確保することができる。						
⑩達成度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
	実行計画額と予算との乖離を解消する						
⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画	(対H16) ※当該加速プランが含まれる項目について表記						
【項目名】投資的経費の見直し	H17	H18	H19	H20	H21	合計	
全体報告値	計画値	37,000	73,000	110,000	148,000	183,000	551,000
	実績値	-77,000	212,000	110,000	148,000	183,000	576,000
	差額	-114,000	139,000	0	0	0	25,000
単位:千円							